

IH型エプロンブロック・街渠柵

落葉が堆積しても排水性能を維持する落葉対策グレーチン付きエプロンブロックと街渠柵です。

●特長

1.集中豪雨や落葉に対しても安定した排水性能

特殊なグレーチング形状により落葉を中央部にためて堰を作り、排水エリアへ雨水を誘導、落葉ごと排水します。落葉堆積状態で降雨強度60mm/hでも超流せず、安定した排水性を発揮します。

2.走行安定性

グレーチング上の自転車が走行する領域の隙間を少なくすることでタイヤのはまり込みを抑制します。また滑り抑制突起を備えているため耐スリップ性があり安定した走行が可能です。

3.開閉操作性と飛散防止性の向上

歩道側のヒンジを軸に開閉がしやすい構造であり、かつ自動車やバスなどのタイヤの乗り上げによる蓋の飛散を防止します。またオプションで不法開放防止錠を取り付けることも可能です。



集中豪雨や落葉に対しても安定した排水性能

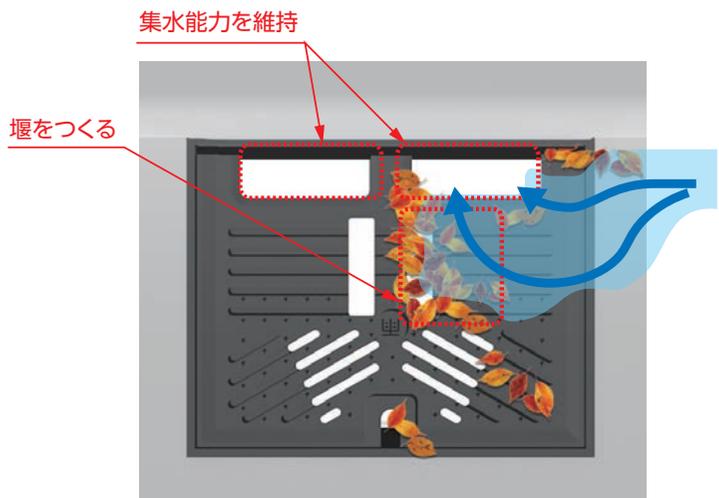
現状の問題

雨水とともに流れてくる落葉がグレーチングの周りに堆積し水の通り道を塞ぐため雨水が滞留し、下流側に越流

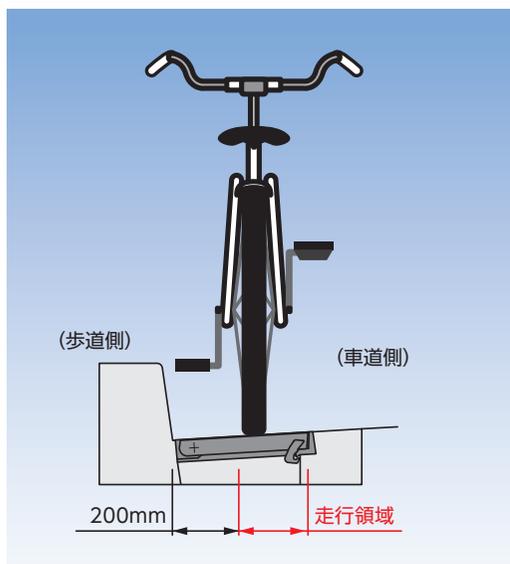


落葉の堆積時でも60mm/hの降雨強度で越流せず、安定した排水性を発揮します。

落葉を中央部にためて堰を作り、排水エリアへ雨水を誘導し、落葉ごと排水することで落下率90%以上を長期確保。(落葉の堆積量や日常の清掃状況によって異なるため、常時90%以上の性能を保障するものではありません。)

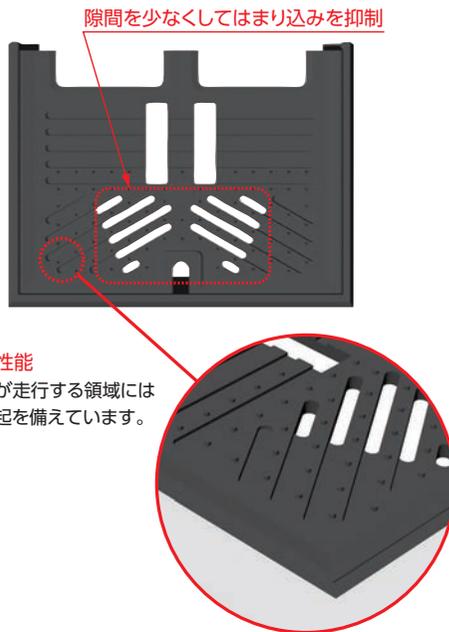


走行安定性



※自転車のタイヤからペダルまでの幅がおおよそ200mmであることから、縁石から200mm離れた領域を**走行領域**と設定しています。

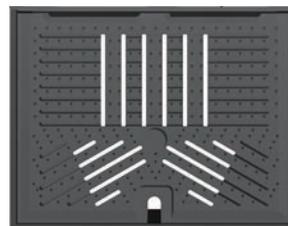
自転車の走行を考慮した走行領域の形状



バリアフリー対応

横断歩道の乗入れ部など向けにバリアフリー対応型もございます。

グレーチングの開口幅を狭くし、横断歩道を歩行する人のヒールなどはまり込みを抑制します。

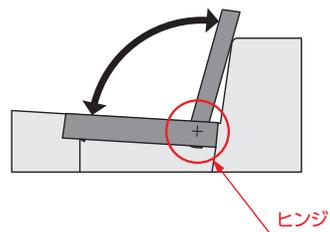


開閉操作性と飛散防止性の向上

維持管理の負担を考慮した開閉操作性
歩道側のヒンジを軸に開閉しやすい構造です。

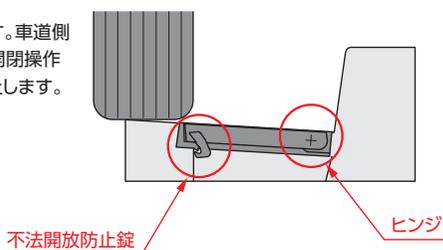
ヒンジ、錠機構による蓋の飛散防止

歩道側のヒンジにより、自動車やバスなどのタイヤの乗り上げによるふたの飛散を防止します。



オプション

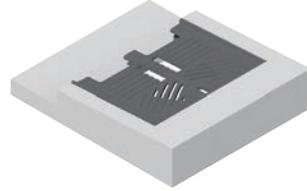
※不法開放防止錠は、オプションです。車道側に錠を取り付けることで、故意の開閉操作による不法投棄や転落事故を防止します。



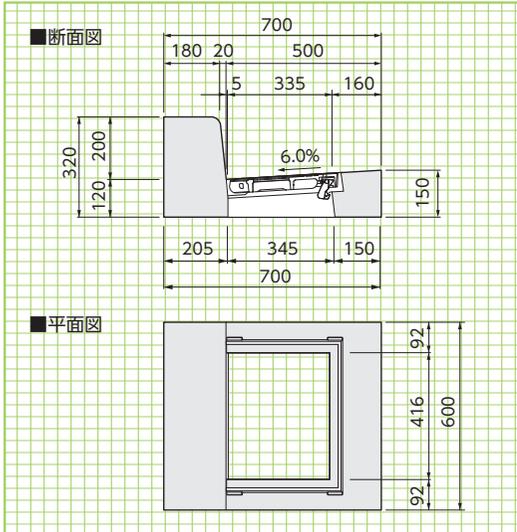
〈エプロンブロック〉

基本形状図

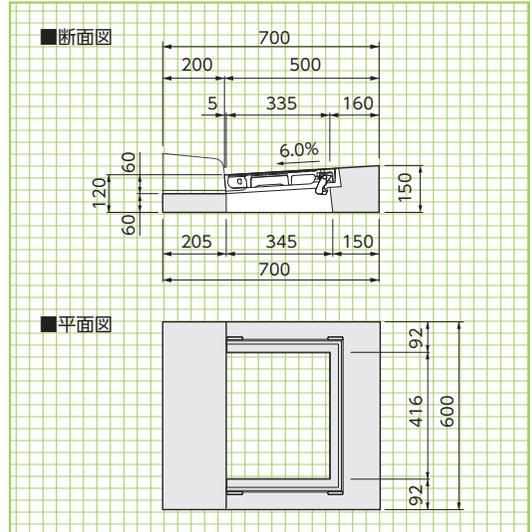
形状・寸法
重量



基本タイプ 参考重量:141kg



縁石なしタイプ 参考重量:66kg



〈街渠枳〉

基本形状図

形状・寸法
重量



■寸法・重量表(街渠枳タイプ)

呼称	寸法(mm)		参考重量(kg)
	H	h	
TG550用	550	170	359
TG650用	650	270	429
TG750用	750	370	502

※高さHは中間値の製造も可能です。

